

まちなちの話題

華麗な演奏と演技を堪能

パルナスで交通安全コンサート

3月4日(木)、町総合文化センター「パルナス」で、「高齢者を守ろう 交通安全コンサート」が行われました。

このコンサートは、高齢者の交通安全を目的に開かれたもので、パルナスには大勢のお年寄りや親子などが詰めかけました。会場ではまず、五所川原警察署金木分庁舎の松田交通課長代理による交通安全講話が行われ、反射材をつけることの大切さを説明。説明のなかでは、バイク



メン”2人によるデモンストレーションも行われ、反射材の使い方をおもしろおかしく学びました。

講話のあとは、いよいよコンサートがスタート。青森県警察音楽隊27人とカラーガード隊6人による華やかな催しでした。演奏では、美空ひばりの曲や演歌のメドレー、子どもたちに大人気のフレッシュ・プリキュアの曲など、さまざまな演奏が行



われ、華を添えたカラーガードの演技もあって、われんばかりの拍手が起こっていました。

囲碁と将棋で交流

第22回北津軽郡シルバー囲碁・将棋大会

22回目の開催となる「北津軽郡シルバー囲碁・将棋大会」が、3月5日(金)中央公民館大広間で行われました。

北津軽郡社会福祉協議会が主催して行われたこの大会には、当町と鶴田町から20人が参加。参加者同士の交流・親睦も兼ねて行われるため、お互いに和やかなムードで開会されました。

対局も皆さんに楽しんでもらおうと、段や級によってハンディがつけられていましたが、やはり対局となれば、日頃の腕前を存分に発揮しようと幾分緊張感が。それでも、対局が



終わると握手する姿なども見られ、同じ趣味を通じて互いの交流が図られました。

町の参加者では、将棋部門で磯野俊雄さんが見事優勝の栄冠を手に入れました。

資源ごみリサイクル施設見学会

3月6日(土)、役場環境衛生課が主催して、町内の小学4年生を対象に資源ごみリサイクル施設の見学会が行われました。

普段から分別して回収されている資源ごみが、どのように選別・リサイクルされているのを知ってもらおうと催された学習会には、児童と保護者合わせて61人が参加。青森市戸門にある青南商事の青森工場(青森RER)を訪ねて、その仕組みを見学しました。

到着した一行は、まずビデオを見てリサイクル工程の大まか



な流れを学びます。青森RERが行っているリサイクル品(ペットボトル、ビン、缶など)の選別と出荷に至るまでのビデオで、初めて見るその仕組みに、真剣に見入っていました。

ビデオでの学習が終わると、今度は施設内を見学。ビデオに出てきた各工程を回ります。青森RERの従業員が説明しながら回りましたが、子どもたちからは「何人働いているの?」「選別作業の時取り忘れることはないの?」など、次々に質問が投げかけられていました。

リサイクル品の選別は、専用の機械も使っていました。多くの工程では人によって選別されていることを知り、リサイクルの大切さと大変さを実感しながら、一行は施設を後にしました。

**「振り込め詐欺」被害を防ぐためには
すぐに振り込まない、
1人で振り込まない**

「振り込め詐欺」には、次のようなものがあります。

●オレオレ詐欺

親族、警察官、弁護士などを装って、親族が起こした事件や事故を解決するために、お金の振り込みを要求するものです。

交通事故や痴漢、横領の穴埋めなどの名目が多くなっています。

●還付金等詐欺

社会保険事務所や税務署などを装って、「保険料や税金を還付するために手続きを」とウソを言い、ATM操作でお金を振り込ませるものです。

このような公的機関は、ATMの操作を求めることはありません。

●架空請求詐欺

公的な機関を装い、架空の事実が書いているはがきやメールを送りつけ、「裁判取り下げ費用」の名目で現金の振り込みや郵送を要求する詐欺です。

●融資保証金詐欺(貸します詐欺)

「お金を貸します」という勧誘ハガキやメールを送り、本人から申込があると「前払金が必要」などと伝え、現金の振り込みや郵送を要求します。

不審に思ったら、警察の相談窓口(#9110)か、最寄りの警察署窓口へ

緊急の場合は、110番通報しましょう!

**お手柄! 郵便局員
振り込め詐欺を見事防止**



中里郵便局の窓口を担当している古川直央さんが、振り込め詐欺の防止に一役買い、3月11日(木)に五所川原警察署から感謝状を贈られました。

古川さんは、3月5日(金)に窓口を訪れた女性が、あわてて現金書留を送ろうとしているのを不審に思い、窓口で事情を聞きながら女性に送金を考え直すよう説得。見事振り込め詐欺を防止しました。どこか他人ごとのように思われている振り込め詐欺ですが、こんなにも身近に発生している恐ろしい犯罪です。今回は、



町内各地で修了式・卒業式

古川さんのすばらしい活躍で被害は未然に防げましたが、自分の身に降りかかってくるかわかりません。息子や孫をかた「オレオレ詐欺」から始まり、

「架空請求詐欺」や「還付金詐欺」など手口はますます巧妙化しています。日頃から手口を知り、被害にあわないよう心がけましょう。



3月1日の中里高校を皮切りに、町内の保育所・幼稚園・小学校・中学校で、修了式や卒業式が行われました。ピンと張り詰めた空気の中で、式典は厳かに行われ、わが子の成長に涙する保護者、後輩たちの祝福に感謝する児童生徒、社会に旅立ち誓いを新たに卒業生など、学び舎をあとにする子どもたちの姿と保護者の優しいまなざしが印象的でした。春から新たな学校や職場にデビューする子どもたち。その姿には、少しの不安と大きな期待・希望がにじみ出ていました。

土木 建設工事 作業員募集

安全と技術と伝統を大切に!!

東栄建設株式会社

●青森募集事務所 〒037-0305 青森県北津軽郡中泊町大字中里字亀山500
所長 平間康元 TEL 0173-57-3215 携帯 090-3503-7301
FAX 0173-69-2417

希望される方は、お気軽に最寄りのハローワークまたは右の連絡先へ!

業種	土木	型枠大工	鉄筋工	重機オペ (クローラークレーン・ラフテレーンクレーン)	とび工
定額	11,000~16,000円	13,000~19,000円	13,000~18,000円	13,000~18,000円	13,000~18,000円
月額 (23日稼働の場合)	253,000~368,000円	299,000~437,000円	299,000~414,000円	299,000~414,000円	299,000~414,000円

アスパラハウスで地域づくり

第4回アスパラ収穫・根つっこ掘り体験



3月23日(火)に薄市地区の佐藤イネ子さんのアスパラハウスで、「第4回アスパラ収穫・根つっこ掘り体験会」が行われました。この体験会は、佐藤さんのほか、津鉄応援直売会、ViC・in奥津軽の会、中泊町グリーン・ツーリズムの会「かけはし」がお互いに協力して開催。当日はいくらか風が吹いている日でしたが、91人も参加があったせいか、ハウスの中は熱気に包まれていました。

佐藤さんが根の掘り方や収穫の仕方を説明したあと、早速7つのグループに分かれてアスパラガスの収穫を体験。収穫が一



通りすんだのちに、いよいよ根の掘り起こしを行いました。ご覧のとおり、この根つっこ掘りは結構な重労働で、皆さん汗だくになって根を掘り起こします。お互いグループ内で協力し合いながら掘っていきませんが、あまりの大変さに力尽きてしまう人も。それでもコツがつかめてくると、根がはがれ落ちるようになり、根つっこ掘りは終わりました。掘り起こした根は、参加者が持ち帰り、自宅の畑や家庭菜園に利用されます。

重労働のあとには楽しい昼食会が行われ、のしかやごまのお

にぎりに、漬物、イカのマリネ、けの汁などがふるまわれました。食事の間には、県民局職員によるアスパラガスの植え方、育て方の紹介が行われ、今掘ったアスパラガスの根が無駄にならないよう、参加者は真剣に耳を

日本の伝統

「相撲」を詠む

津軽相撲甚句会設立

「相撲甚句」とは、地方巡業などの際に力士が披露する七五調の唄で、大相撲の入門者が相撲の実技や文化などを学ぶために通う「相撲教習所」の必修科目ともなっており、江戸時代から行われている伝統的な文化です。大相撲ファンなど趣味で歌う団体も全国に数多くあり、昨年は青森県の相撲甚句会が全国大会で見事優勝しています。

この「相撲甚句」の魅力を広めようと、町の愛好者が主体となつて「津軽相撲甚句会」がこのほど設立されました。会長となつた長利忠道さん(豊岡)は、昨年全国大会優勝の青森県相撲甚句会に西北五から唯一参加した方で、今回の設立を広く呼びかけました。

長利さんは「地元出身の宝富



士もいることだし、応援する意味でも幅広く会員を募集したい。練習を積み重ね、祭りなどの催し物でアトラクションを行おうと考えている。目標は全国大会出場です」といつていました。今後第2・4木曜日に中央公民館で活動する予定だそうです。

「相撲甚句」に興味があり、活動内容や会費などくわしいことを知りたい方は、(有)長幸(57)2136へお問合せください。

傾けていました。

農園を経営している佐藤さんは「私たちがだけでなく、さまざまな方々の協力があつてできること。毎年楽しみにしている人が多く、今回も体験会を行った」と充実感をにじませていました。

心配ごと相談 中泊町社会福祉協議会	
中里地域	小泊地域
4月14日 宮越恵美子、馬場百合子	4月21日 竹谷利男
28日 竹内恭一、竹谷昭則	磯野清三
5月12日 葛西嘉四次、秋元武弘	
相談場所 役場相談室	相談場所 日本海漁火センター
相談時間 午前9時～午後2時	相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談

日時…4月21日(水) 午前9時～午後2時
(毎月第3水曜日)

場所…役場相談室

行政相談員…秋元武弘、藪田由比子

※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望について、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあつせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。